

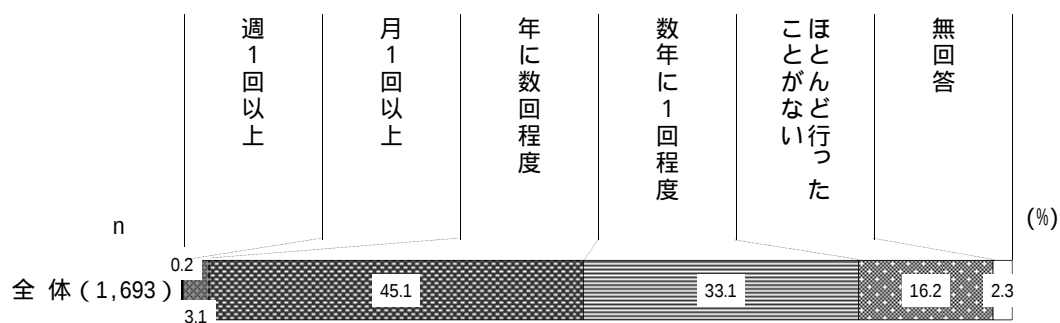
8 行政サービスについて

8 - 1 区役所へ出かける頻度

「年に数回程度」が4割半ばを占める

問 33 あなたは、どの位の頻度で区役所へいらっしゃいますか。(○は1つ)

図表8-1 区役所へ出かける頻度



(全体) 5項目を上位から並べると以下となる。(図表8-1)

- ・「年に数回程度」(45.1%)
- ・「数年に1回程度」(33.1%)
- ・「ほとんど行ったことがない」(16.2%)
- ・「月1回以上」(3.1%)
- ・「週1回以上」(0.2%)

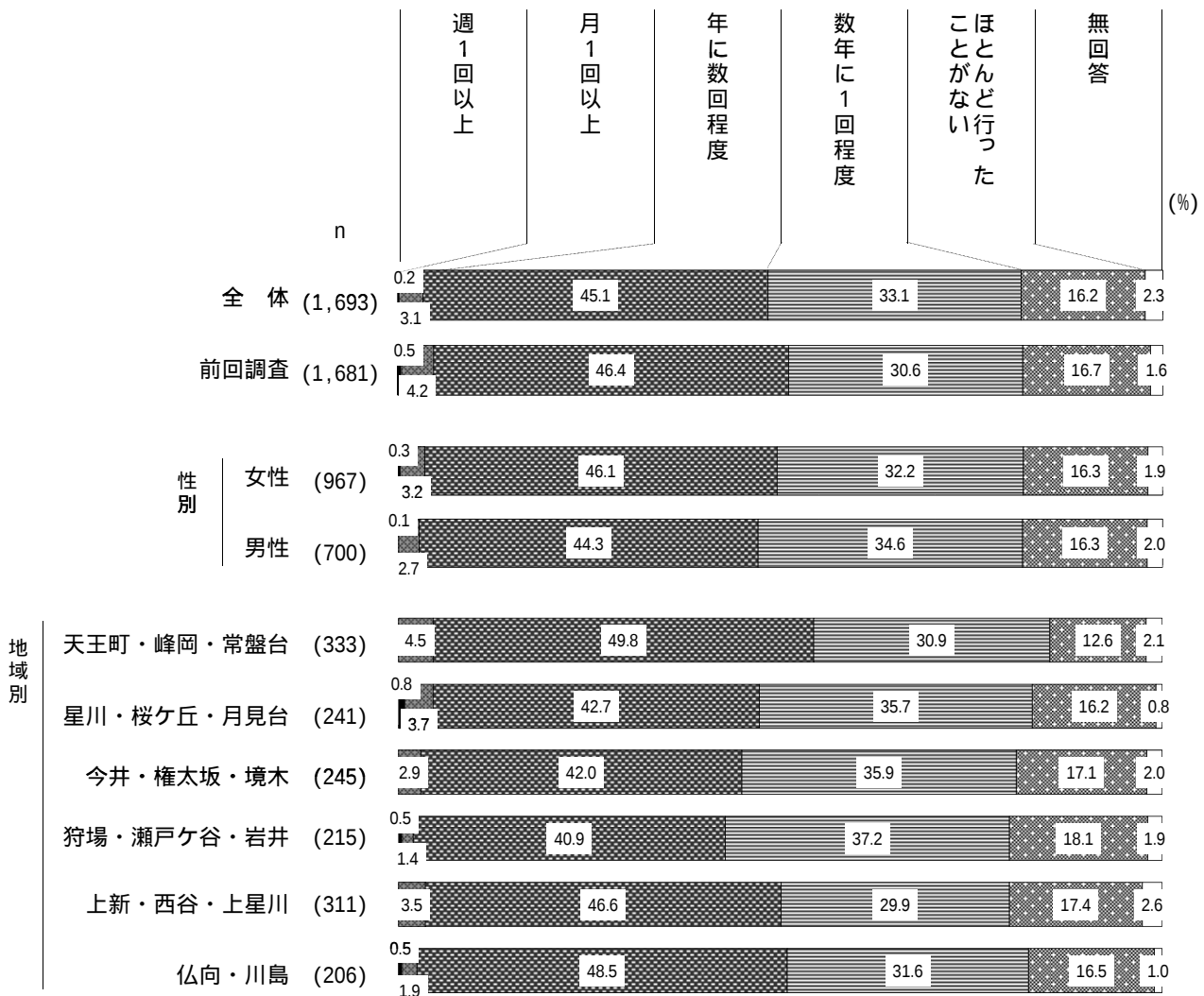
〔前回調査(平成21年度)との比較〕 大きな差はみられない。(図表8-2)

〔性別〕 性別にみて、大きな差はみられない。(図表8-2)

〔地域別〕 地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-2)

- ・「月1回以上」は、天王町・峰岡・常盤台(49.8%)で高い。
- ・「年に数回程度」は、狩場・瀬戸ヶ谷・岩井(37.2%)で高く、上新・西谷・上星川(29.9%)で低い。
- ・「ほとんど行ったことがない」は、天王町・峰岡・常盤台(12.6%)で低い。

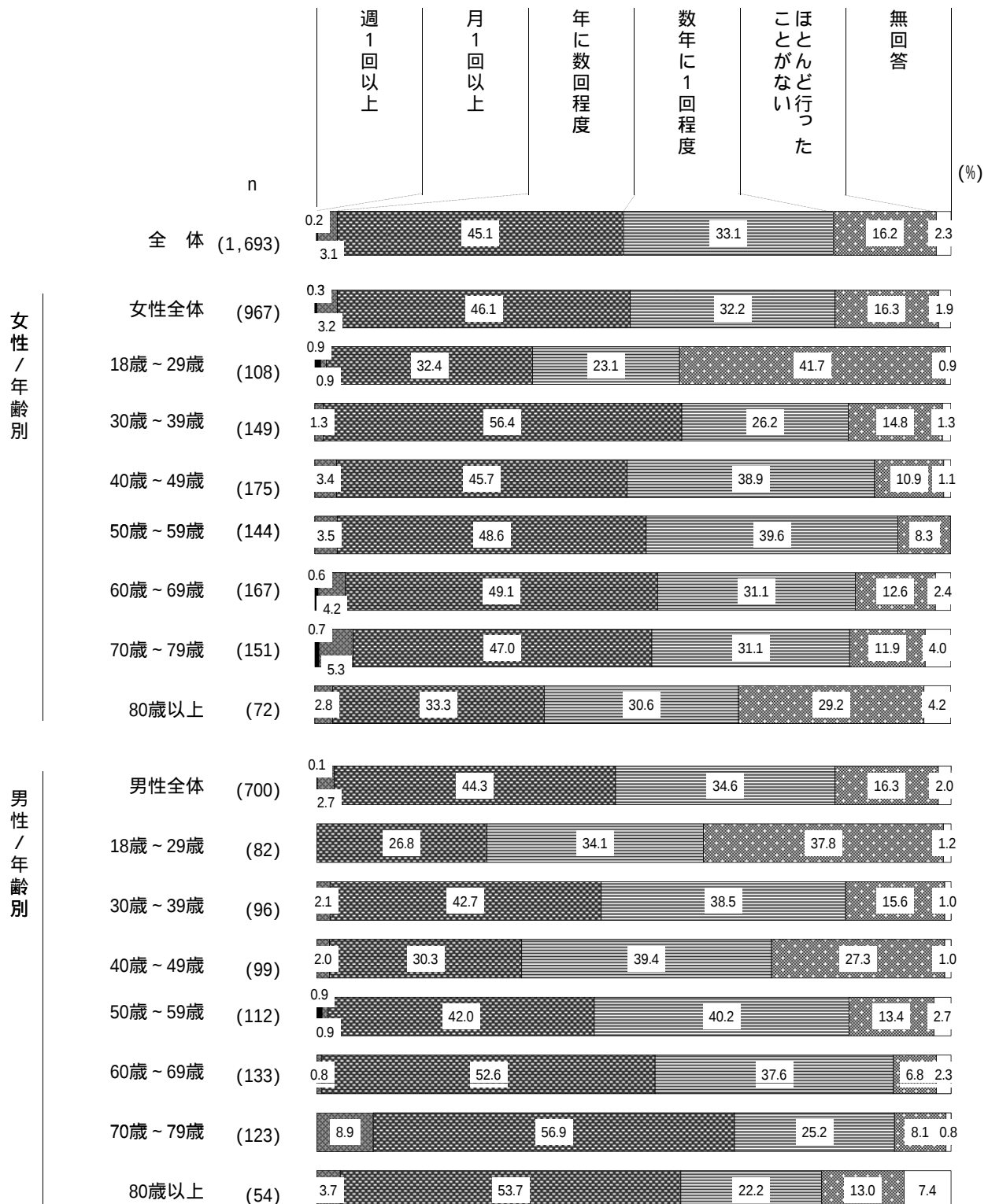
図表8-2 区役所へ出かける頻度(前回調査・性別・地域別)



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-3)

- ・「月1回以上」は、男性70歳～79歳(8.9%)で高い。
- ・「年に数回程度」は、女性30歳～39歳(56.4%)と男性60歳以上で高く、男女とも18歳～29歳と女性80歳以上(33.3%)で低い。
- ・「数年に1回程度」は、女性18歳～39歳と男性70歳以上で低い。
- ・「ほとんど行ったことがない」は、男女とも18歳～29歳で高く、女性50歳～59歳(8.3%)と男性60歳～69歳(6.8%)で低い。
- ・男女とも18歳～29歳で、区役所へ出かける頻度が低い傾向である。

図表8-3 区役所へ出かける頻度(性×年齢別)

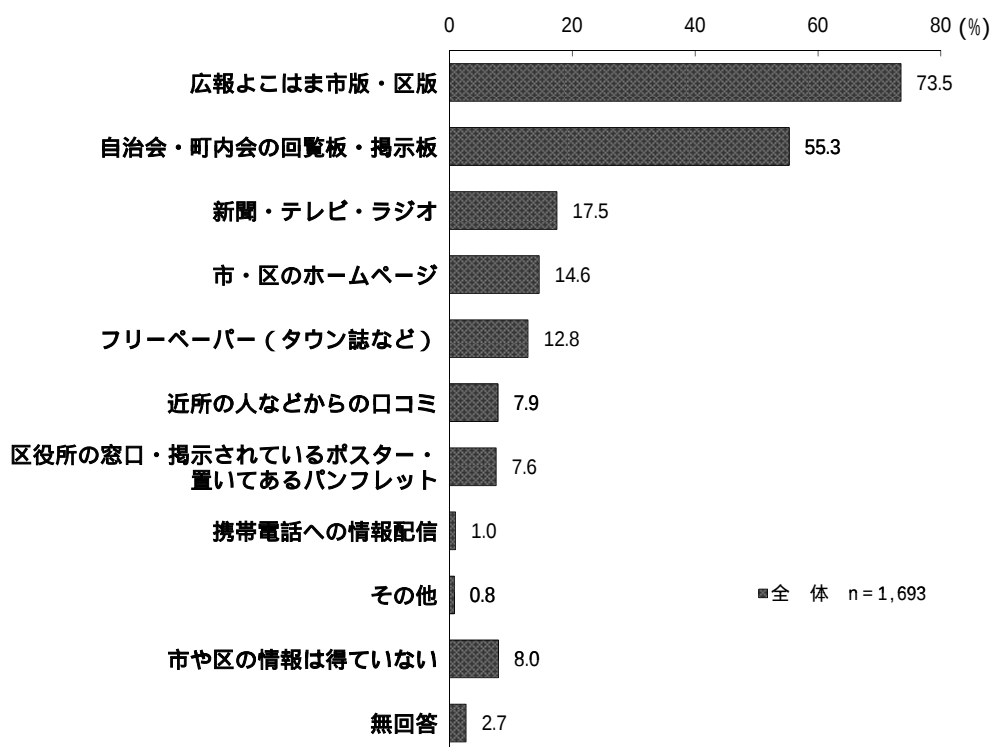


8 - 2 市政・区政情報の入手方法

「広報よこはま市版・区版」が7割半ばで特に高い

問 34 あなたは、保土ヶ谷区や横浜市が発信する行政や地域の情報を何から得ていますか。
(○はいくつでも)

図表8-4 市政・区政情報の入手方法（複数回答）



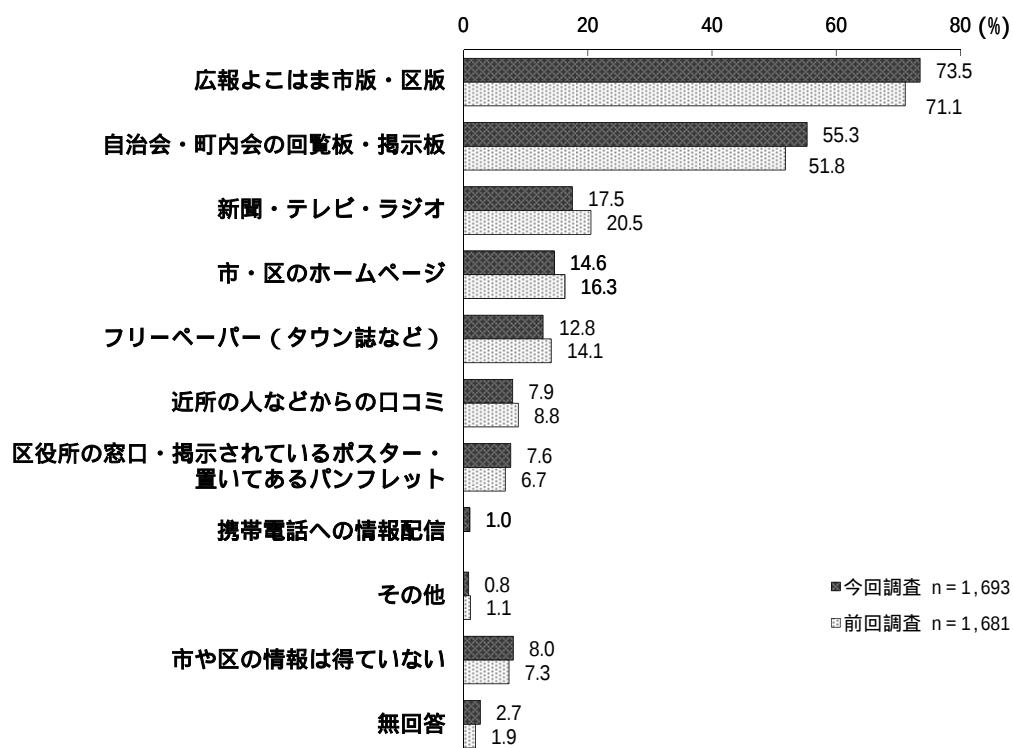
【全体】上位6項目は以下となる。（図表8-4）

- ・「広報よこはま市版・区版」（73.5％）
- ・「自治会・町内会の回覧板・掲示板」（55.3％）
- ・「新聞・テレビ・ラジオ」（17.5％）
- ・「市・区のホームページ」（14.6％）
- ・「フリーペーパー（タウン誌など）」（12.8％）
- ・「近所の人などからの口コミ」（7.9％）

〔前回調査(平成21年度)との比較〕 大きな差はみられない。(図表8-5)

「携帯電話への情報配信」は、今回の調査で新たに追加された項目のため、比較出来ない。

図表8-5 市政・区政情報の入手方法（前回調査との比較）

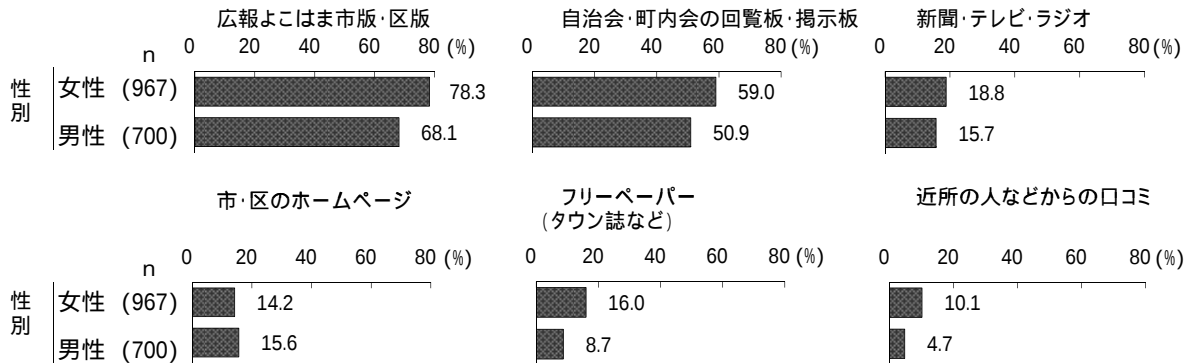


上位6項目について

(性別) 性別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-6)

- ・「広報よこはま市版・区版」は、女性(78.3%)で男性より10.2ポイント高い。
- ・「自治会・町内会の回覧板・掲示板」は、女性(59.0%)で男性より8.1ポイント高い。
- ・「フリーペーパー(タウン誌など)」は、女性(16.0%)で男性より7.3ポイント高い。
- ・「近所の人などからの口コミ」は、女性(10.1%)で男性より5.4ポイント高い。

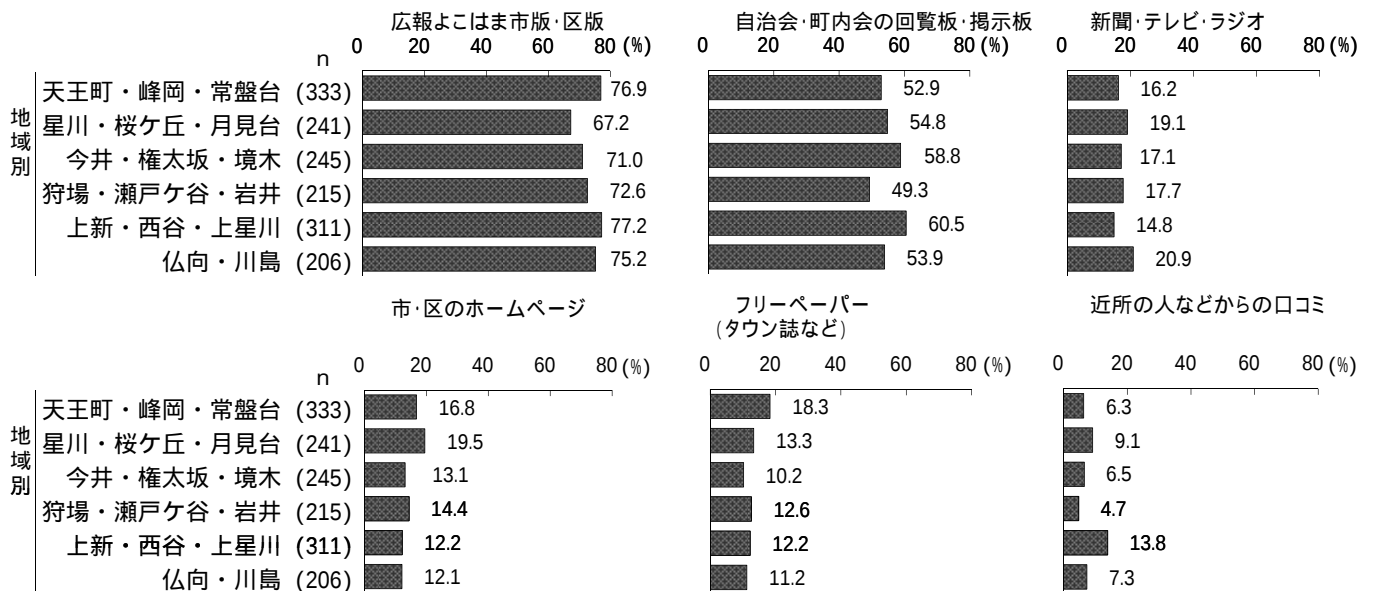
図表8-6 市政・区政情報の入手方法(性別、上位6項目)



(地域別) 地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-7)

- ・「広報よこはま市版・区版」は、星川・桜ヶ丘・月見台(67.2%)で低い。
- ・「自治会・町内会の回覧板・掲示板」は、狩場・瀬戸ヶ谷・岩井(49.36%)で低い。
- ・「フリーペーパー(タウン誌など)」は、天王町・峰岡・常盤台(18.3%)で高い。
- ・「近所の人などからの口コミ」は、上新・西谷・上星川(13.8%)で高い。

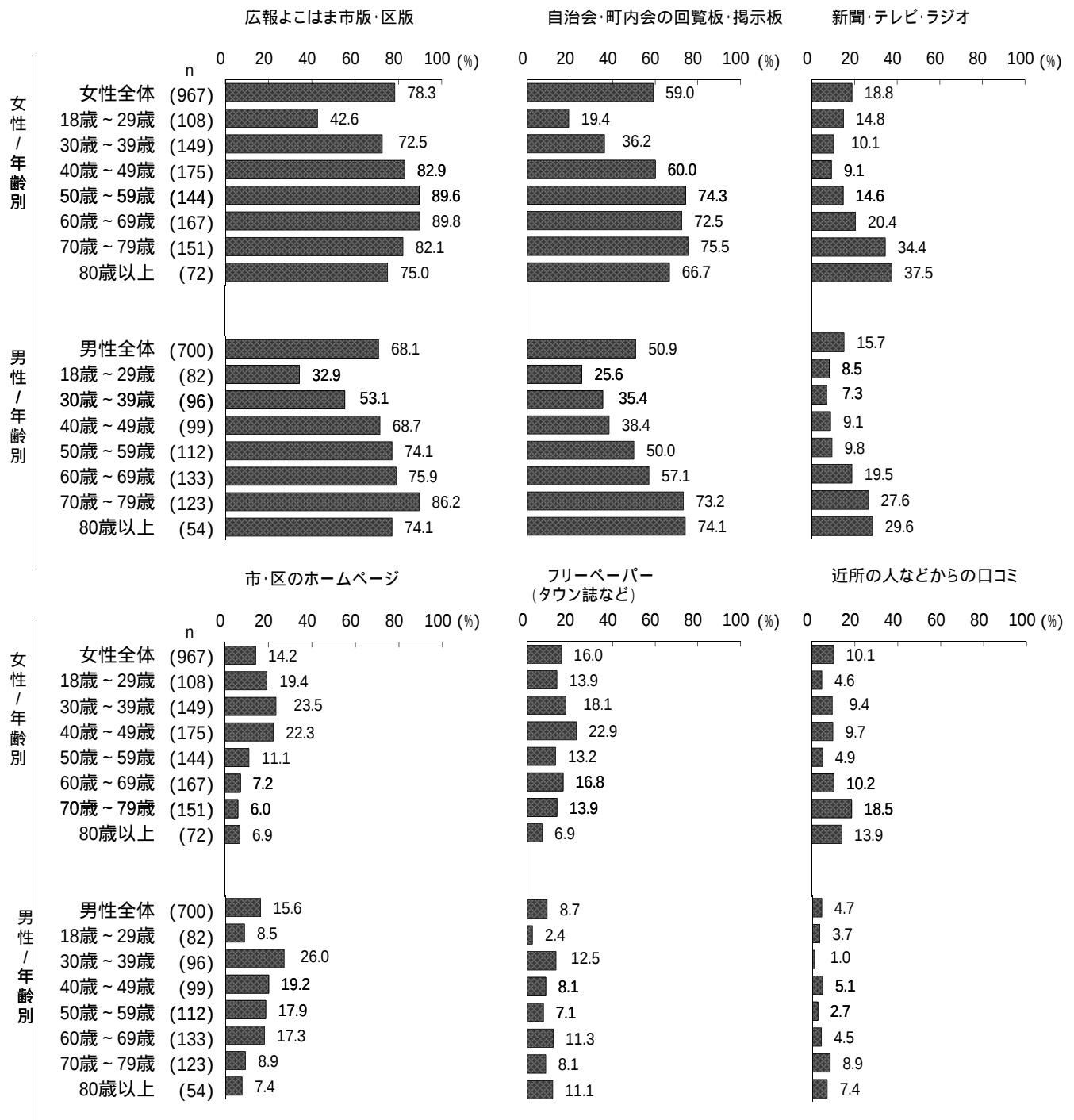
図表8-7 市政・区政情報の入手方法(地域別、上位6項目)



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-9)

- ・「広報よこはま市版・区版」は、男女とも18歳～29歳が特に低く、女性は50歳～69歳、男性は70歳～79歳(86.2%)がピークで高く、80歳以上で若干低くなる傾向がある。
- ・「自治会・町内会の回覧板・掲示板」は、男女とも18歳～29歳が特に低く、女性は50歳～79歳がピークで高く、80歳以上で若干低くなり、男性は年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。
- ・「新聞・テレビ・ラジオ」は、男女とも18歳～59歳で低く、60歳以上で年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。
- ・「市・区のホームページ」は、女性18歳～49歳と男性30歳～69歳の年代で高い。
- ・「フリーペーパー(タウン誌など)」は、女性40歳～49歳(22.9%)で高く、男性18歳～29歳(2.4%)で低い。
- ・「近所の人などからの口コミ」は、女性60歳～79歳で高く、男性30歳～39歳(1.0%)で低い。

図表8-8 市政・区政情報の入手方法(性×年齢別、上位項目)

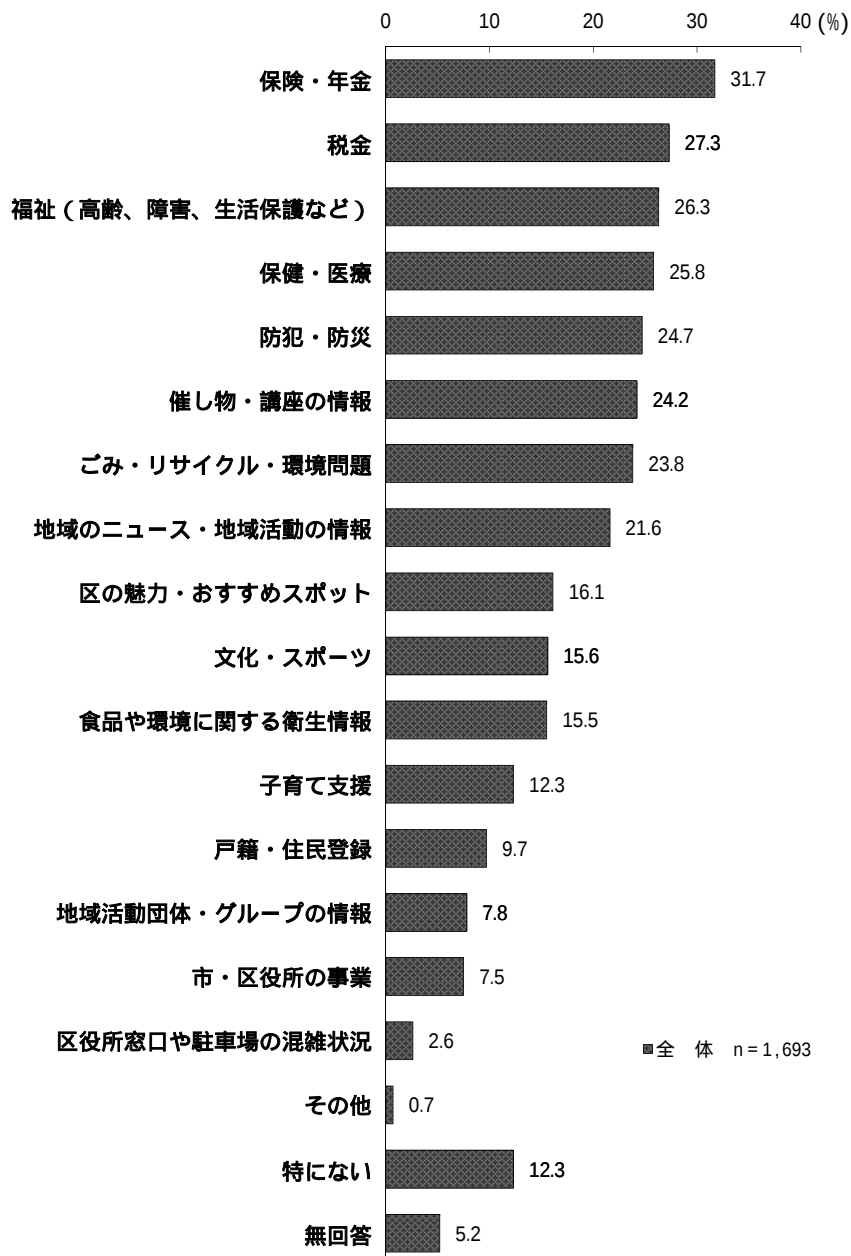


8 - 3 行政や地域の知りたい情報

「保険・年金」が3割前半で最も高く、次いで、「税金」、「福祉(高齢、障害、生活保護など)」が2割後半

問 35 あなたが、行政や地域の情報の中で知りたいものはどれですか。(○はいくつでも)

図表8-9 行政や地域の知りたい情報(複数回答)



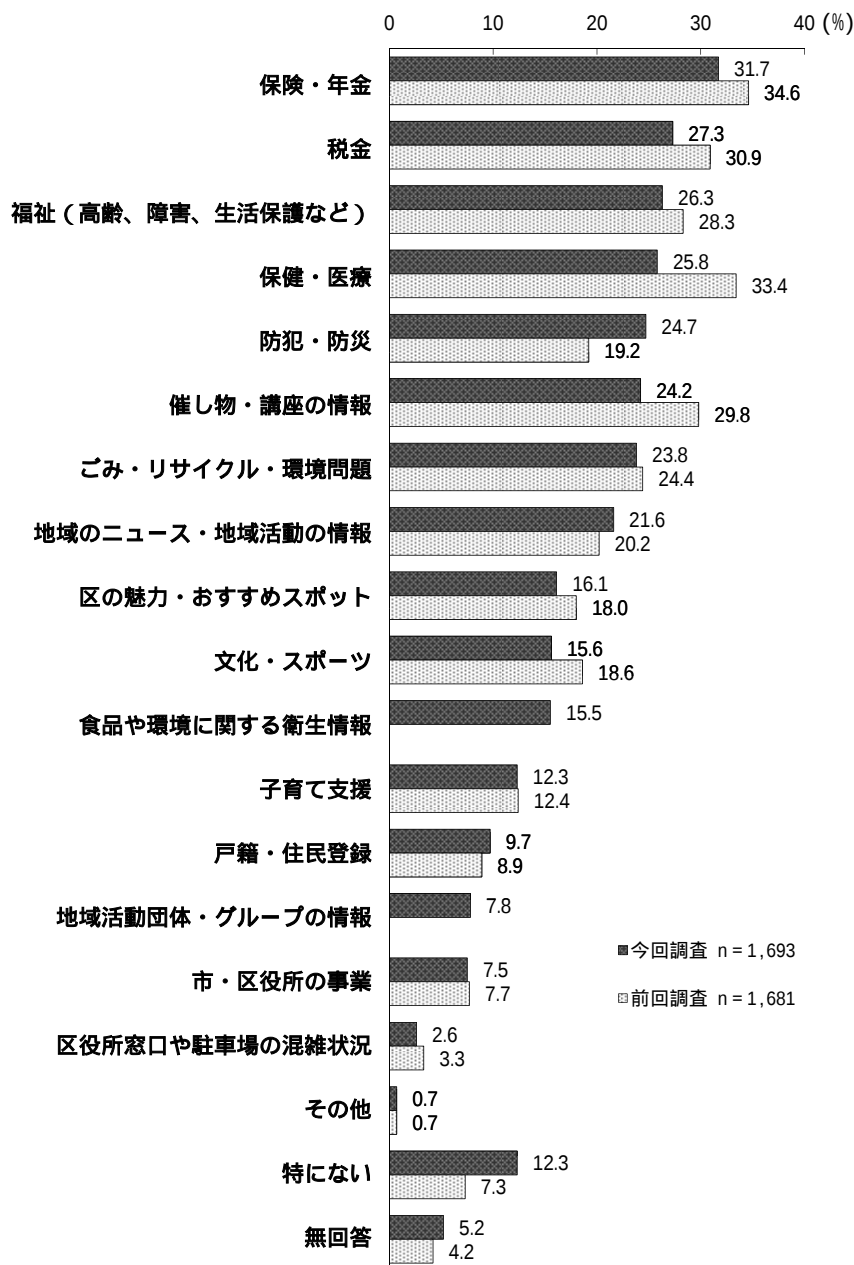
(全体) 上位6項目は以下となる。(図表8-9)

- ・「保険・年金」(31.7%)
- ・「税金」(27.3%)
- ・「福祉(高齢、障害、生活保護など)」(26.3%)
- ・「保健・医療」(25.8%)
- ・「防犯・防災」(24.7%)
- ・「催し物・講座の情報」(24.2%)

〔前回調査(平成21年度)との比較〕 差があるのは以下の箇所となる。(図表8-10)

- ・「税金」は、3.6ポイント減少したが、3番目(30.9%)から2番目(27.3%)に上がった。
 - ・「福祉(高齢、障害、生活保護など)」は、2.1ポイント減少したが、5番目(28.3%)から3番目(26.3%)に上がった。
 - ・「保健・医療」は、7.6ポイント減少し、2番目(33.4%)から4番目(25.8%)に下がった。
 - ・「防犯・防災」は、4.6ポイント増加し、8番目(19.2%)から5番目(24.7%)に上がった。
 - ・「催し物・講座の情報」は、5.6ポイント減少し、4番目(29.8%)から6番目(24.2%)に下がった。
 - ・「ごみ・リサイクル・環境問題」は、6番目(24.4%)から7番目(23.8%)に下がった。
 - ・「地域のニュース・地域活動の情報」は、7番目(20.2%)から8番目(21.6%)に下がった。
 - ・「区の魅力・おすすめスポット」は、1.9ポイント減少したが、10番目(18.0%)から9番目(16.1%)に上がった。
 - ・「文化・スポーツ」は、3.0ポイント減少し、9番目(18.6%)から10番目(15.6%)に下がった。
 - ・「子育て支援」は、13番目(12.4%)から12番目(12.3%)に上がった。
 - ・「戸籍・住民登録」は、14番目(8.9%)から13番目(9.7%)に上がった。
 - ・「特にない」は、5.0ポイント増加した。
- 「食品や環境に関する衛生情報」と「食地域活動団体・グループの情報」は、前回調査の項目と入替えて今回調査で新たに追加された項目のため、比較出来ない。

図表8-10 行政や地域の知りたい情報(前回調査との比較)

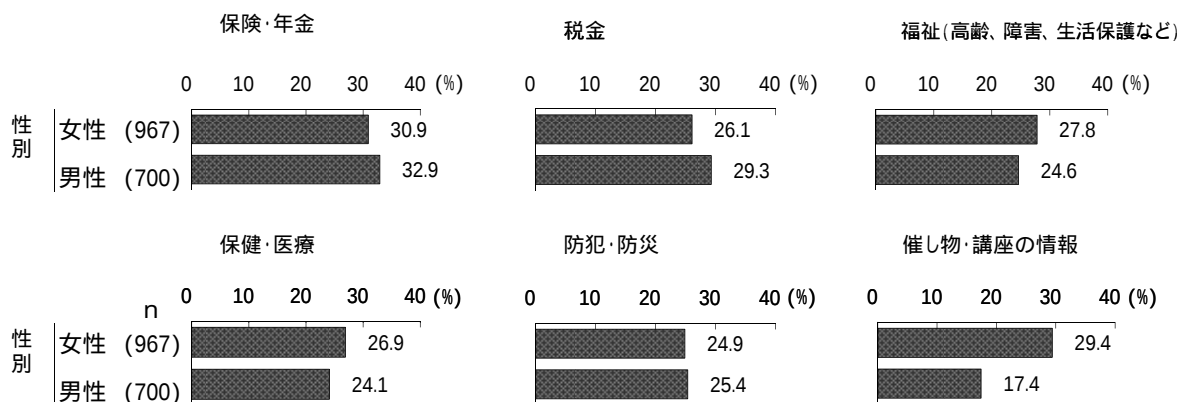


上位6項目について

(性別) 性別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-11)

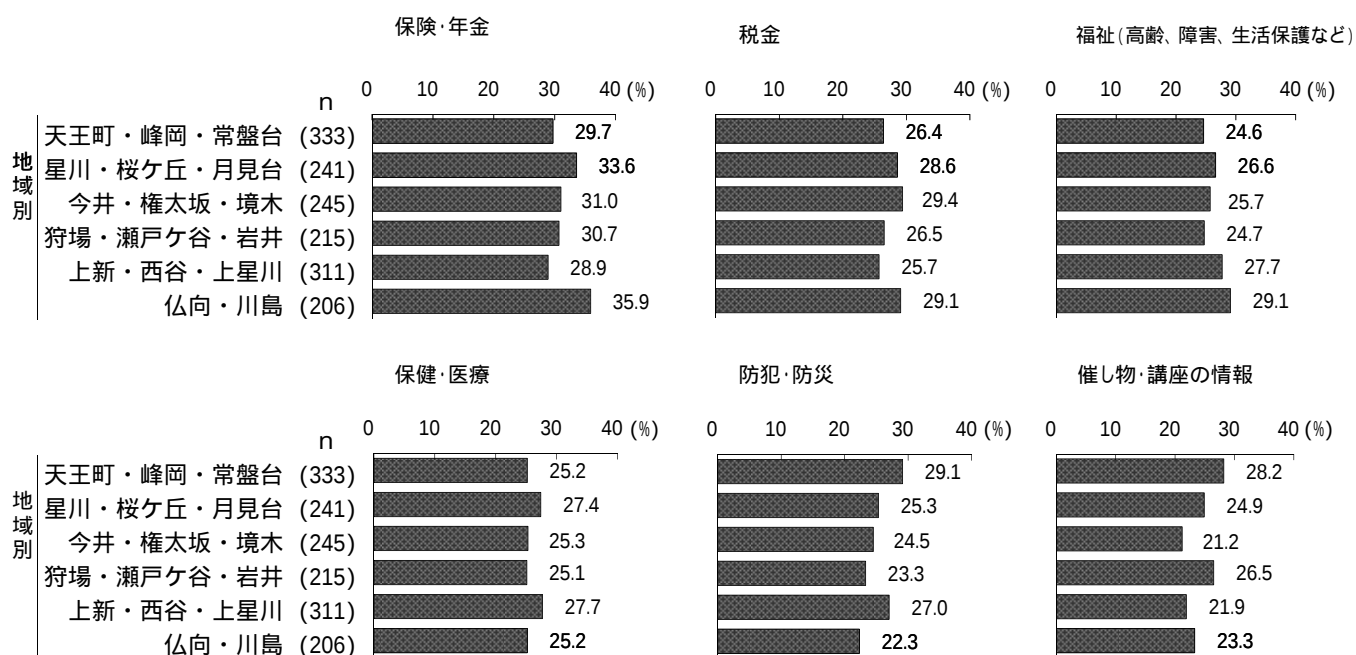
- ・「催し物・講座の情報」は、女性(29.4%)で男性より12.0ポイント高い。

図表8-11 行政や地域の知りたい情報（性別、上位6項目）



(地域別) 地域別にみて、大きな差はみられない。(図表8-12)

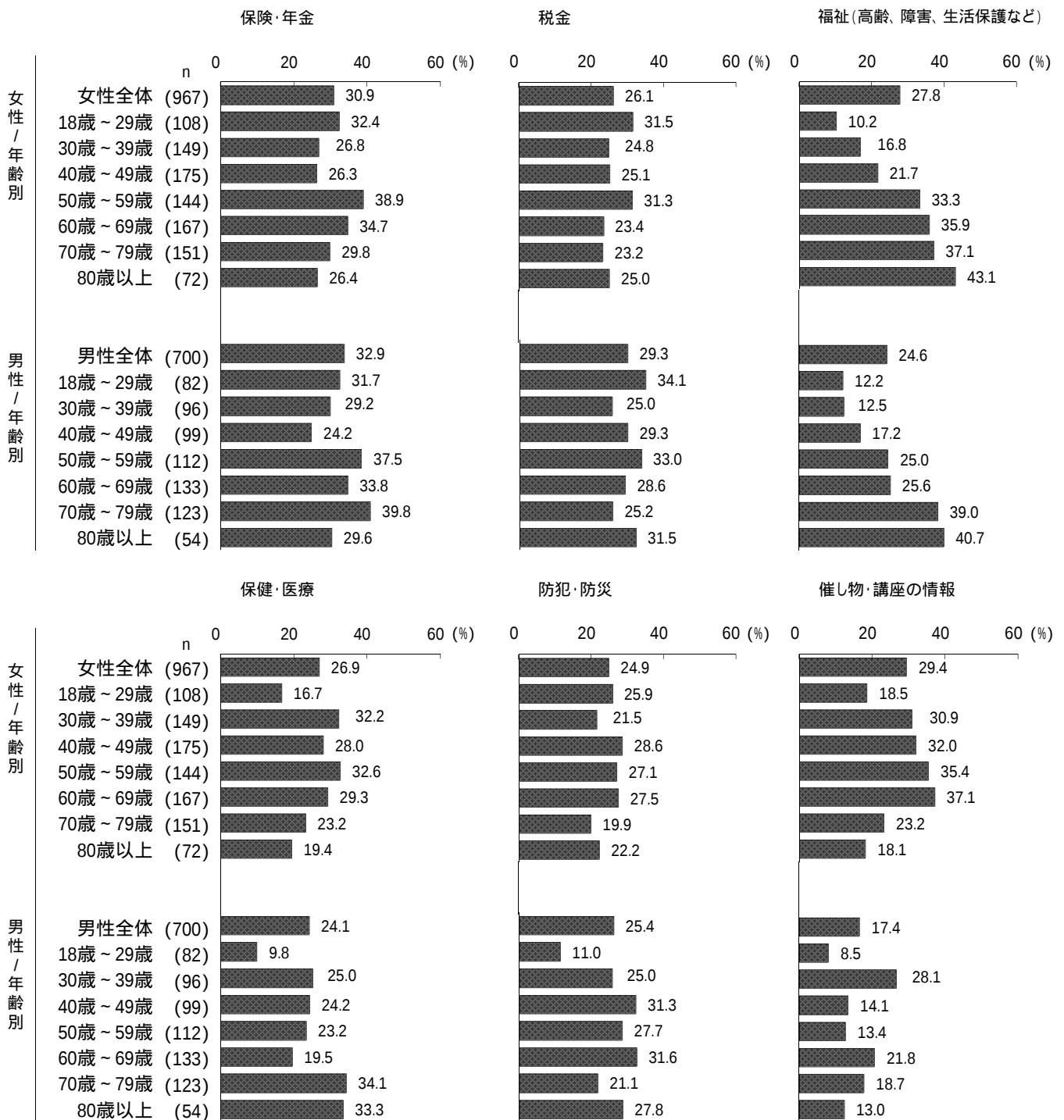
図表8-12 行政や地域の知りたい情報（地域別、上位6項目）



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-13)

- ・「保険・年金」は、女性50歳～59歳(38.9%)と男性70歳～79歳(39.8%)で高く、男性40歳～49歳(24.2%)で低い。
- ・「福祉(高齢、障害、生活保護など)」は、男女とも18歳～29歳が特に低く、年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。
- ・「保健・医療」は、男性70歳以上で高く、男女とも18歳～29歳と女性80歳以上(19.4%)で低い。
- ・「防犯・防災」は、男性18歳～29歳(11.0%)で低い。
- ・「催し物・講座の情報」は、女性50歳～69歳と男性30歳～39歳(28.1%)で高く、男女とも18歳～29歳と80歳以上で低い。

図表8-13 行政や地域の知りたい情報(性×年齢別、上位6項目)

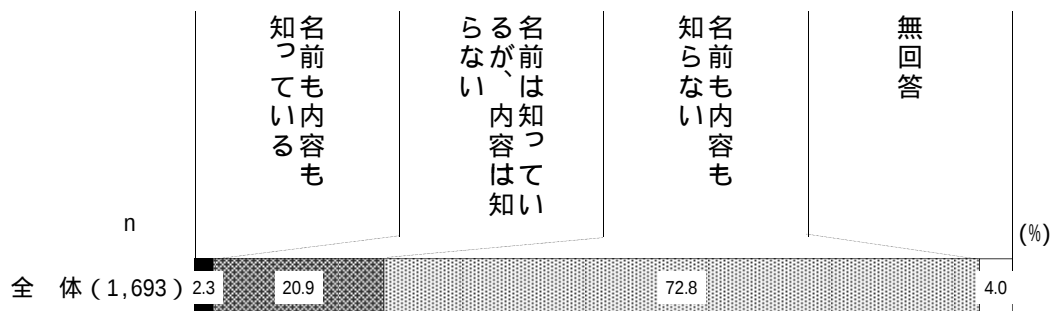


8 - 4 「保土ヶ谷区区政運営方針」の認知度

「名前も内容も知らない」が7割前半

問 36 あなたは、「保土ヶ谷区区政運営方針」*を知っていますか。(○は1つ)

図表8-14 「保土ヶ谷区区政運営方針」の認知度



* 横浜市では、区民に身近な総合行政機関として、区役所の総合性や信頼性を一層高め、個性ある区づくりや、区民の皆さまに分かりやすい区政を推進するため、平成15年度から区政運営方針を策定し、公表しています。

区政運営方針は区役所の窓口や区ホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kuseiuneii/>

(全体) 3項目を上位から並べると以下となる。(図表8-14)

- ・「名前も内容も知らない」(72.8%)
- ・「名前は知っているが、内容は知らない」(20.3%)
- ・「名前も内容も知っている」(2.9%)

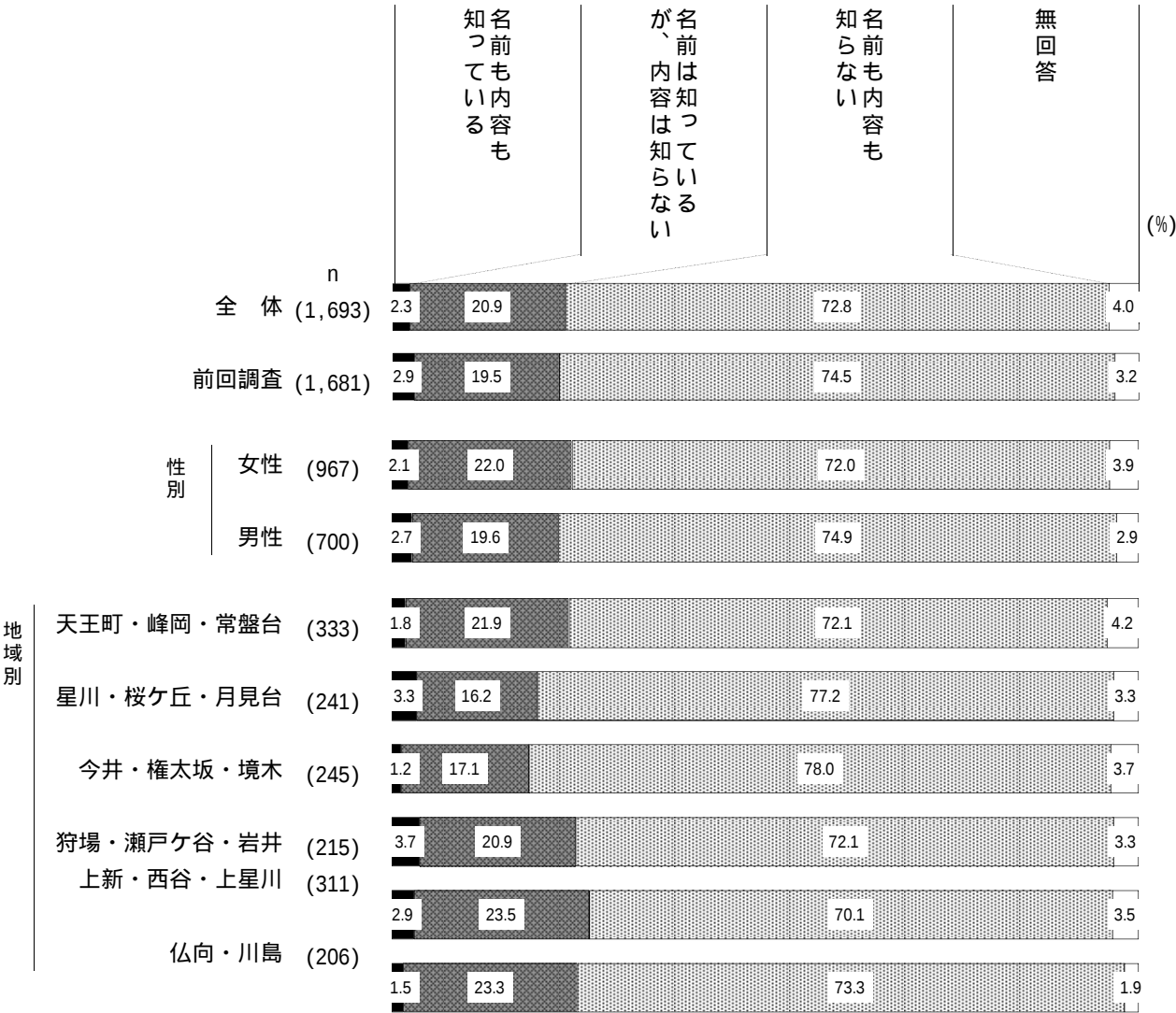
〔前回調査(平成21年度)との比較〕 大きな差はみられない。(図表8-15)

〔性別〕 性別にみて、大きな差はみられない。(図表8-15)

〔地域別〕 地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-15)

- ・「名前は知っているが、内容は知らない」は、星川・桜ヶ丘・月見台(16.2%)と今井・権太坂・境木(17.1%)で低い。
- ・「名前も内容も知らない」は、星川・桜ヶ丘・月見台(77.2%)と今井・権太坂・境木(78.0%)で高い。

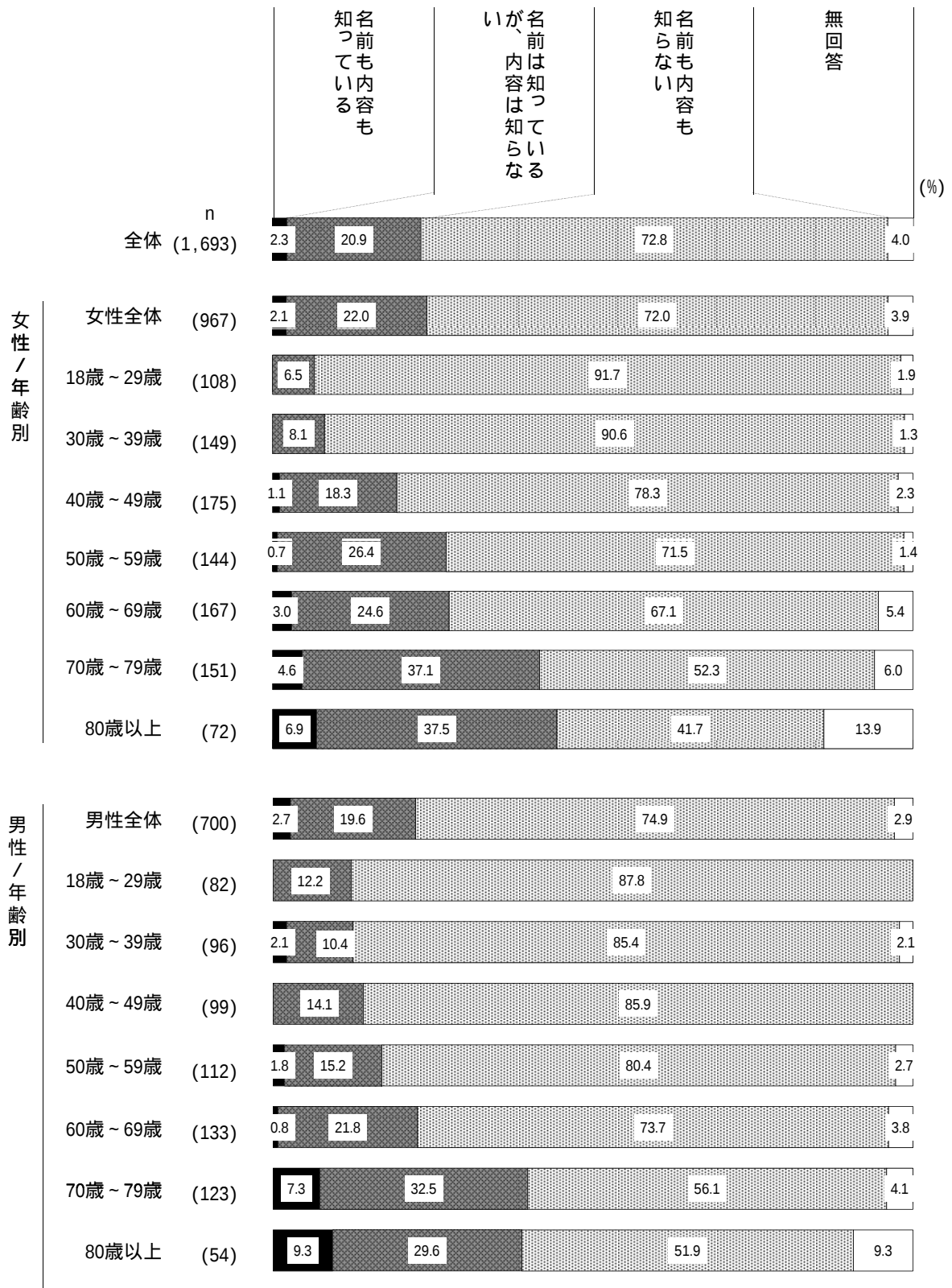
図表8-15 「保土ケ谷区区政運営方針」の認知度（前回調査・性別・地域別）



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-16)

- ・「名前も内容も知っている」と「名前は知っているが、内容は知らない」は、年齢が上がるにつれ高くなる傾向がある。
- ・「名前も内容も知らない」は、年齢が上がるにつれ低くなる傾向がある。

図表8-16 「保土ヶ谷区区政運営方針」の認知度（性×年齢別）

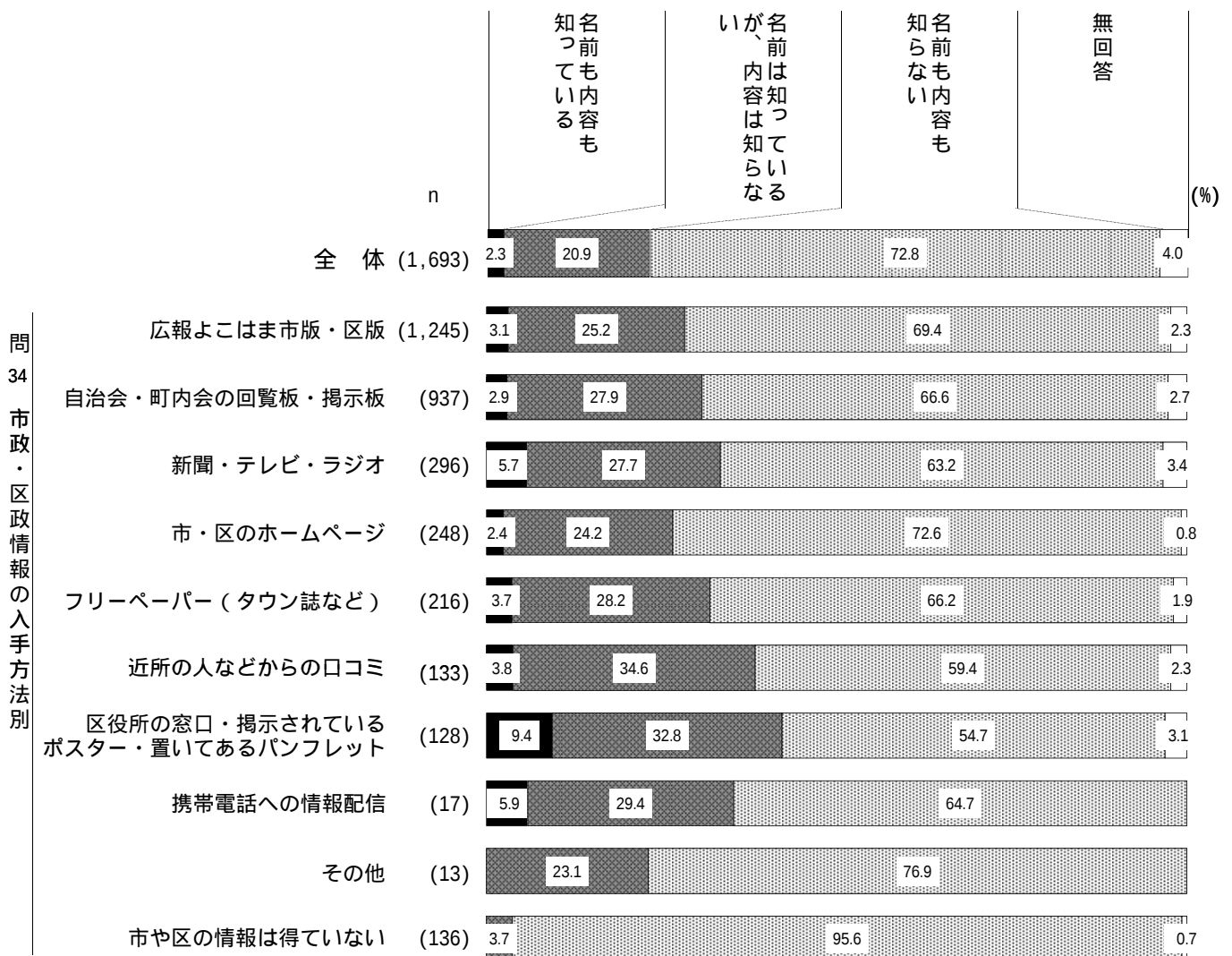


〔市政・区政情報の入手方法別〕 市政・区政情報の入手方法別にみると、差があるのは以下の箇所となる。

(図表8-17)

- ・「名前も内容も知っている」は、「区役所の窓口・掲示されているポスター・パンフレット」(9.4%)で高い。
- ・「名前は知っているが、内容は知らない」は、「近所の人などからの口コミ」(34.6%)と「区役所の窓口・掲示されているポスター・パンフレット」(32.8%)で高く、「市や区の情報は得ていない」(3.7%)で特に低い。
- ・「名前も内容も知らない」は、「市や区の情報は得ていない」(95.6%)で特に高く、「近所の人などからの口コミ」(59.4%)と「区役所の窓口・掲示されているポスター・パンフレット」(54.7%)で特に低い。

図表8-17 「保土ヶ谷区区政運営方針」の認知度（問34市政・区政情報の入手方法別）

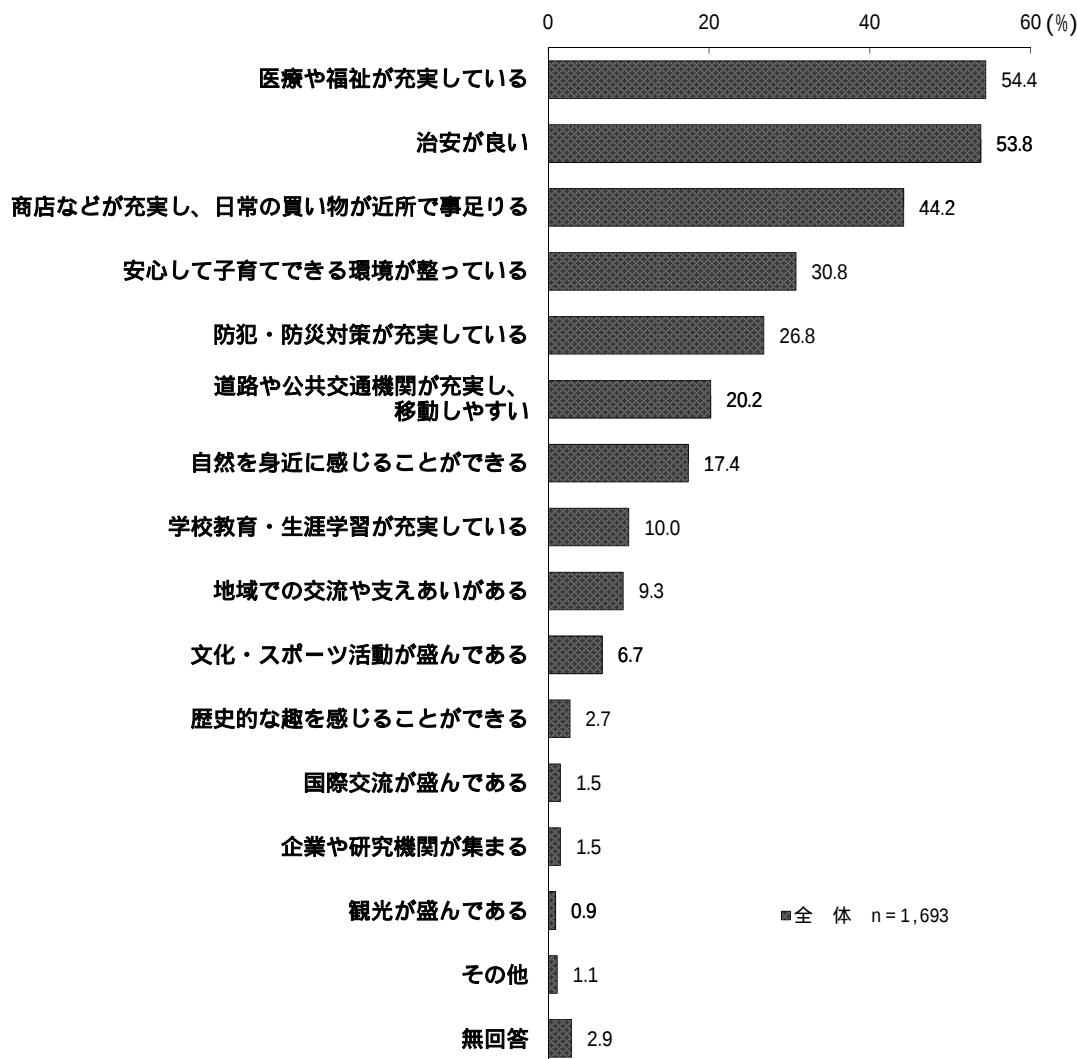


8 - 5 望ましい区的发展方向

「医療や福祉が充実している」、「治安が良い」が5割半ば

問 37 あなたは、保土ヶ谷区が、将来どのようなまちに発展することが望ましいと思いますか。
(○は3つまで)

図表8-18 望ましい区的发展方向(複数回答)



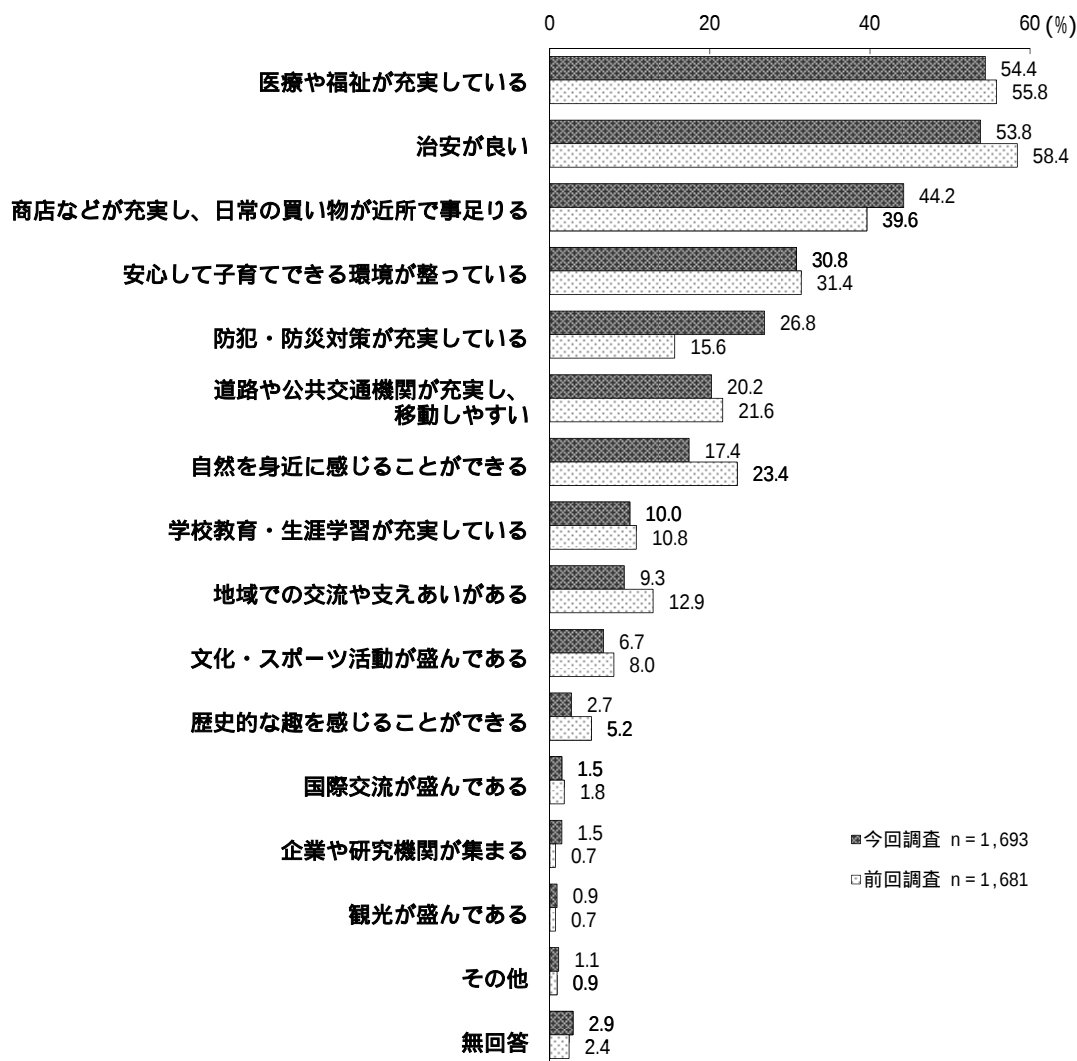
(全体) 上位6項目は以下となる。(図表8-18)

- ・「医療や福祉が充実している」(54.4%)
- ・「治安が良い」(53.8%)
- ・「商店などが充実し、日常の買い物が近所で事足りる」(44.2%)
- ・「安心して子育てできる環境が整っている」(30.8%)
- ・「防犯・防災対策が充実している」(26.8%)
- ・「道路や公共交通機関が充実し、移動しやすい」(20.2%)

〔前回調査(平成21年度)との比較〕 差があるのは以下の箇所となる。(図表8-19)

- ・「医療や福祉が充実している」は、2番目(55.8%)から1番目(54.4%)に上がった。
- ・「治安が良い」は、4.6ポイント減少し、1番目(58.4%)から2番目(53.8%)に下がった。
- ・「商店などが充実し、日常の買い物が近所で事足りる」は、4.6ポイント増加した。
- ・「防犯・防災対策が充実している」は、11.2ポイント増加し、7番目(15.6%)から5番目(26.8%)に上がった。
- ・「自然を身近に感じることができる」は、6.0ポイント減少し、5番目(23.4%)から7番目(17.4%)に下がった。
- ・「学校教育・生涯学習が充実している」は、9番目(10.8%)から8番目(10.0%)に上がった。
- ・「地域での交流や支えあいがある」は、3.6ポイント減少し、8番目(12.9%)から9番目(9.3%)に下がった。
- ・「歴史的な趣を感じることができる」は、2.5ポイント減少した。
- ・「企業や研究機関が集まる」は、14番目(0.7%)から13番目(1.5%)に上がった。
- ・「観光が盛んである」は、13番目(0.7%)から14番目(0.9%)に下がった。
- 「防犯・防災対策が充実している」は、前回調査の項目だと「防災対策が充実したまち」で、内容が違い厳密には比較出来ないが、近年の傾向で重要な項目のため比較した。

図表8-19 望ましい区の発展方向(前回調査との比較)

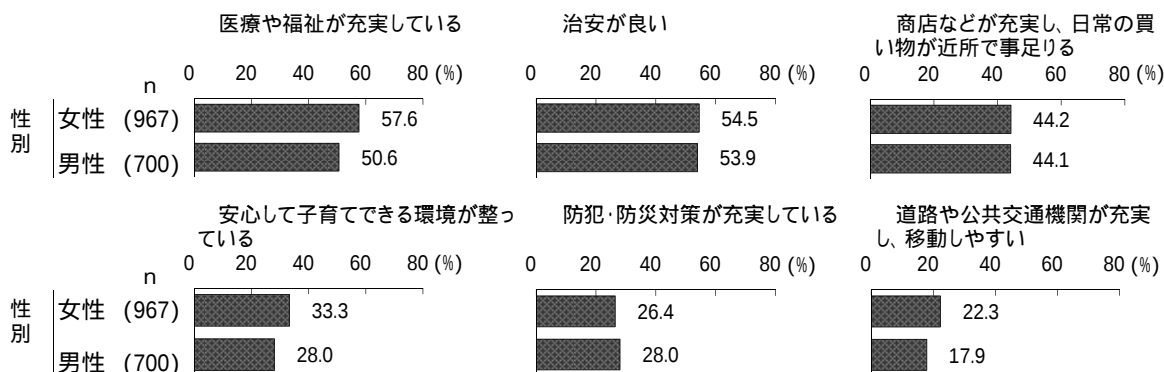


上位6項目について

(性別) 性別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-20)

- ・「医療や福祉が充実している」は、女性(57.6%)で男性より7.0ポイント高い。
- ・「安心して子育てできる環境が整っている」は、女性(33.3%)で男性より5.3ポイント高い。
- ・「道路や公共交通機関が移動しやすい」は、女性(23.3%)で男性より4.4ポイント高い。

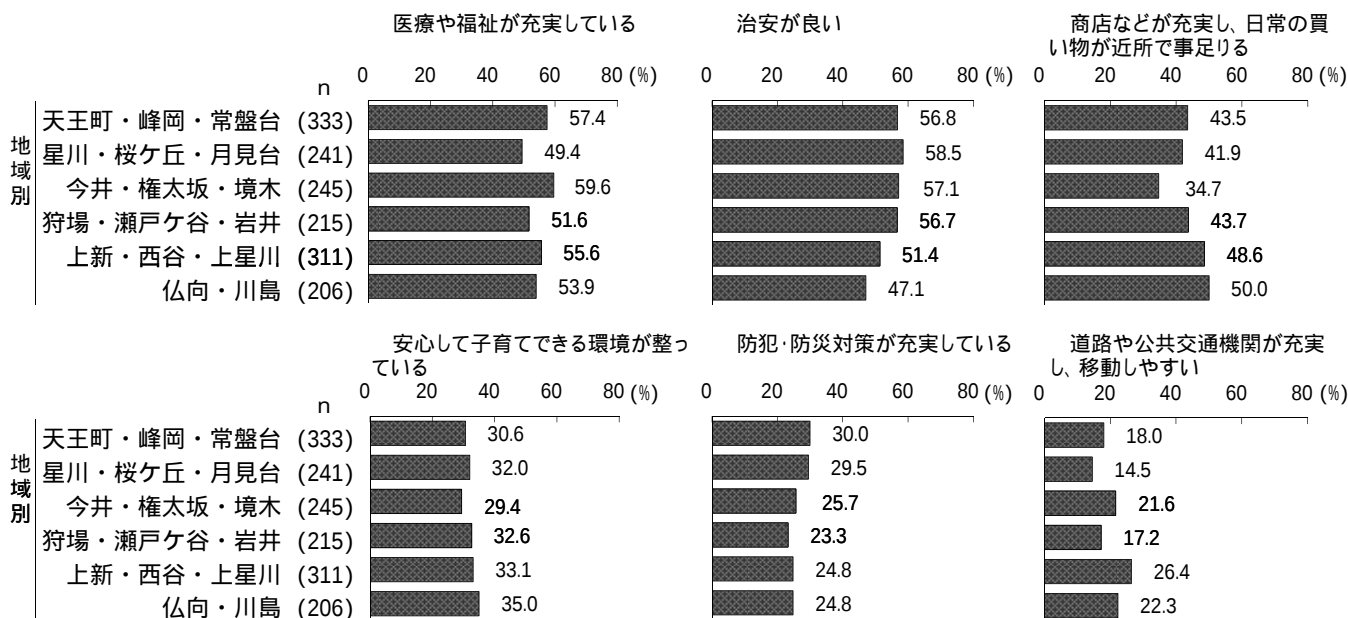
図表8-20 望ましい区的发展方向(性別、上位6項目)



(地域別) 地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-21)

- ・「治安が良い」は、仏向・川島(47.1%)で低い。
- ・「商店などが充実」は、仏向・川島(50.0%)で高く、今井・権太坂・境木(34.7%)で低い。
- ・「道路や公共交通機関が移動しやすい」は、上新・西谷・上星川(26.4%)で高く、星川・桜ヶ丘・月見台(14.5%)で低い。

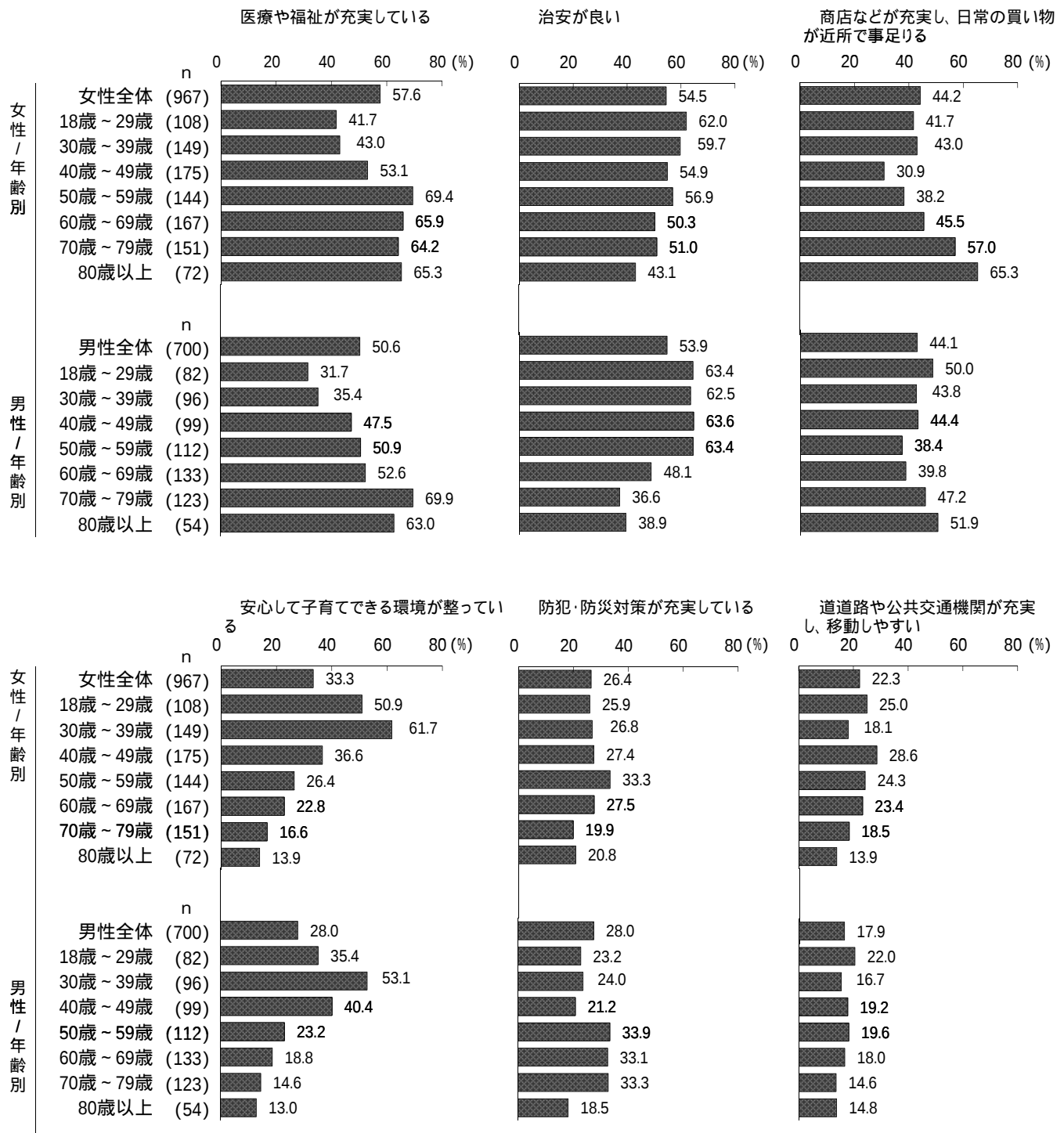
図表8-21 望ましい区的发展方向(地域別、上位6項目)



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-22)

- ・「医療や福祉が充実している」は、女性50歳以上と男性70歳以上で高く、男女とも18歳～39歳で低い。
- ・「治安が良い」は、男女とも18歳～59歳が高く、60歳以上で低い。
- ・「商店などが充実」は、女性80歳以上(65.3%)で特に高く、女性40歳～49歳(30.9%)で特に低い。
- ・「安心して子育てできる環境が整っている」は、男女とも30歳～39歳がピークで高く、年齢が上がるにつれ低くなり、80歳以上で最も低い傾向がある。
- ・「防犯・防災対策が充実している」は、女性70歳以上と男性80歳以上(18.5%)で低い。
- ・「道路や公共交通機関が移動しやすい」は、女性40歳～49歳(28.6%)で高く、女性80歳以上(13.9%)で低い。

図表8-22 望ましい区の発展方向(性×年齢別、上位6項目)

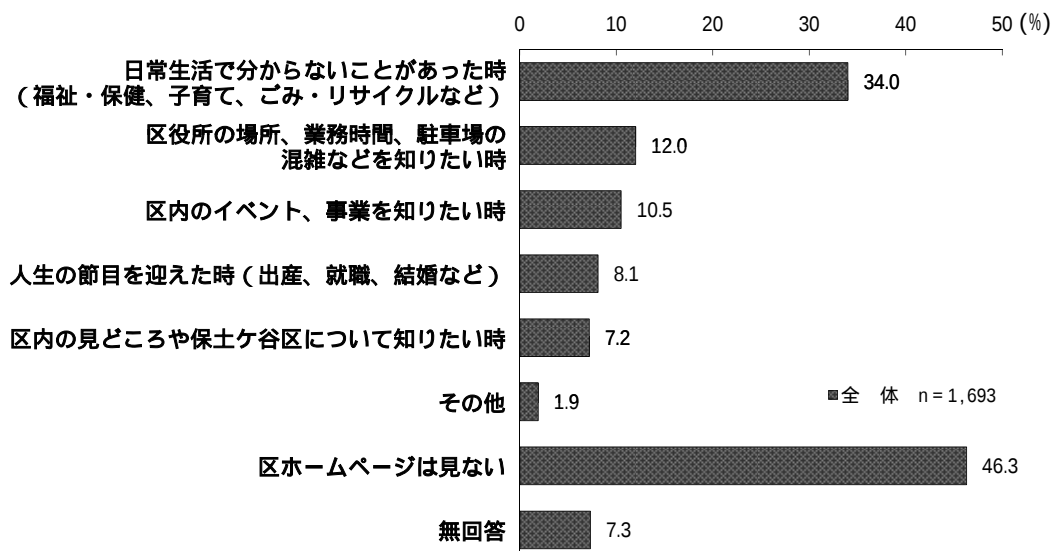


8 - 6 「保土ケ谷区ホームページ」を見る時

「日常生活で分からないことがあった時(福祉・保健・子育て・ごみ・リサイクルなど)が3割半ば
「区ホームページは見ない」は4割半ば

問 38 あなたは、どんなときに「保土ケ谷区ホームページ」をご覧になりますか。(○はいくつでも)

図表8-23 「保土ケ谷区ホームページ」を見る時(複数回答)



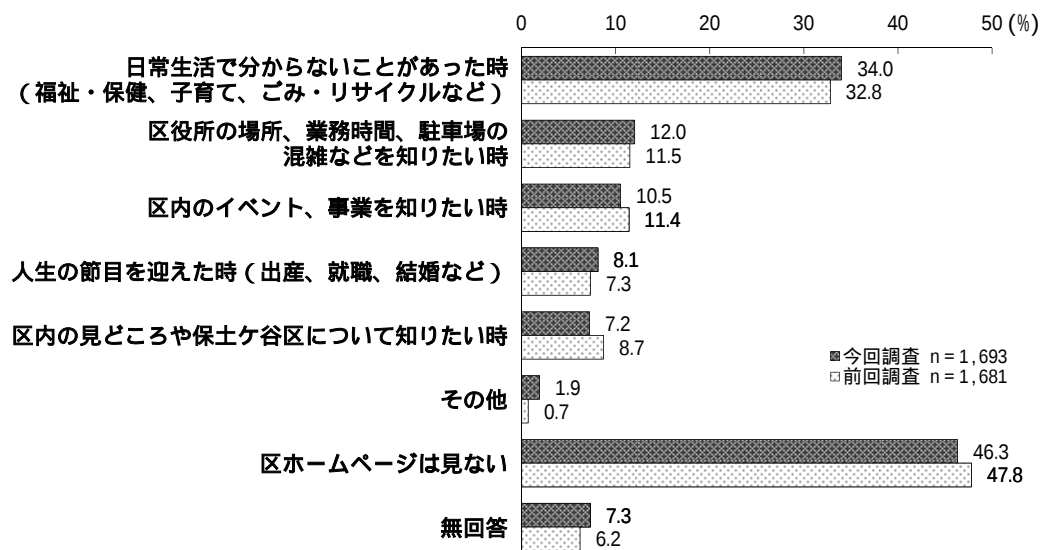
【全体】上位6項目は以下となる。(図表8-23)

- ・「日常生活で分からないことがあった時(福祉・保健、子育て、ごみ・リサイクルなど)」(34.0%)
- ・「区役所の場所、業務時間、駐車場の混雑などを知りたい時」(12.0%)
- ・「区内のイベント、事業を知りたい時」(10.5%)
- ・「人生の節目を迎えた時(出産、就職、結婚など)」(8.1%)
- ・「区内の見どころや保土ケ谷区について知りたい時」(7.2%)
- ・「区ホームページは見ない」(46.3%)

〔前回調査(平成21年度)との比較〕 大きな差はみられないが、差があったのは以下となる。(図表8-24)

- ・「人生の節目を迎えた時(出産、就職、結婚など)」は、5 番目(7.3%)から 4 番目(8.1%)に上がった。
- ・「区内の見どころや保土ヶ谷区について知りたい時」は、4 番目(8.7%)から 5 番目(7.2%)に下がった。

図表8-24 「保土ヶ谷区ホームページ」を見る時(前回調査との比較)

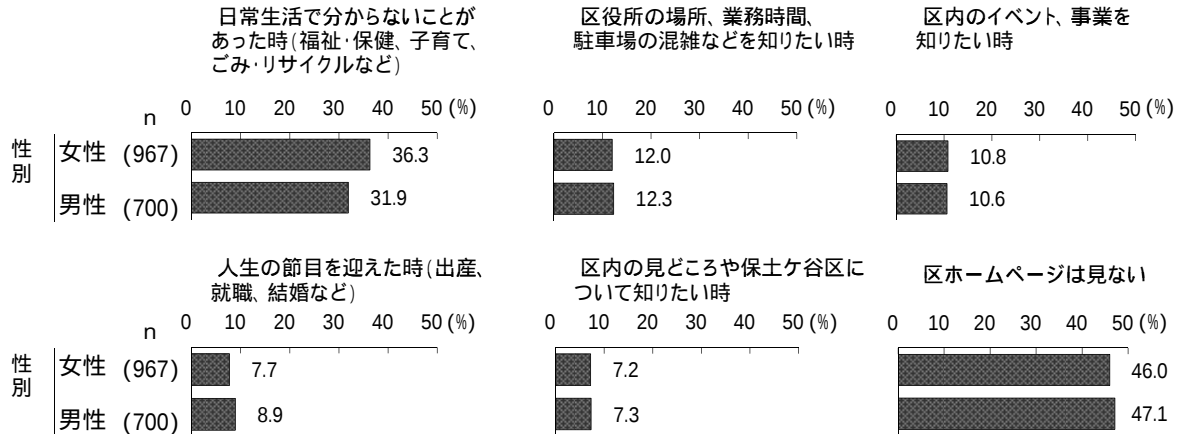


上位6項目について

(性別) 性別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-25)

- ・「日常生活で分からないことがあった時」は、女性(36.3%)で男性より4.4ポイント高い。

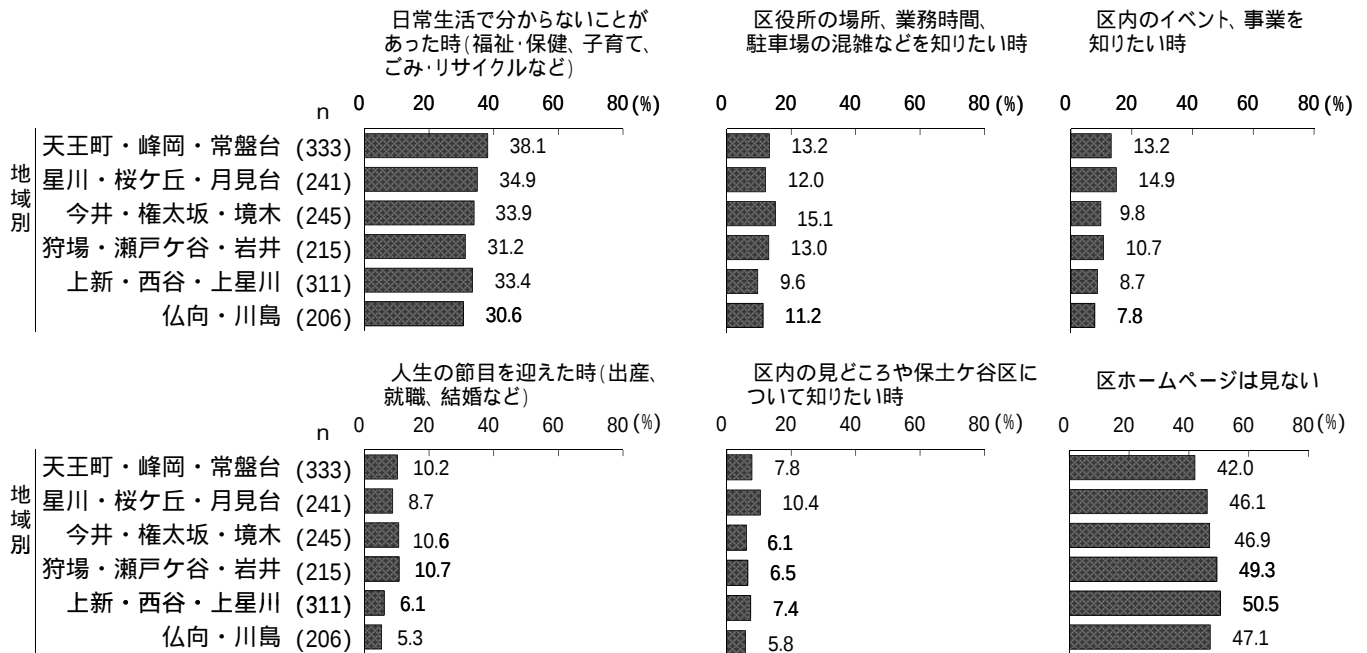
図表8-25 「保土ケ谷区ホームページ」を見る時(性別、上位6項目)



(地域別) 地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-26)

- ・「区内のイベント、事業を知りたい時」は、星川・桜ヶ丘・月見台(14.9%)で高い。

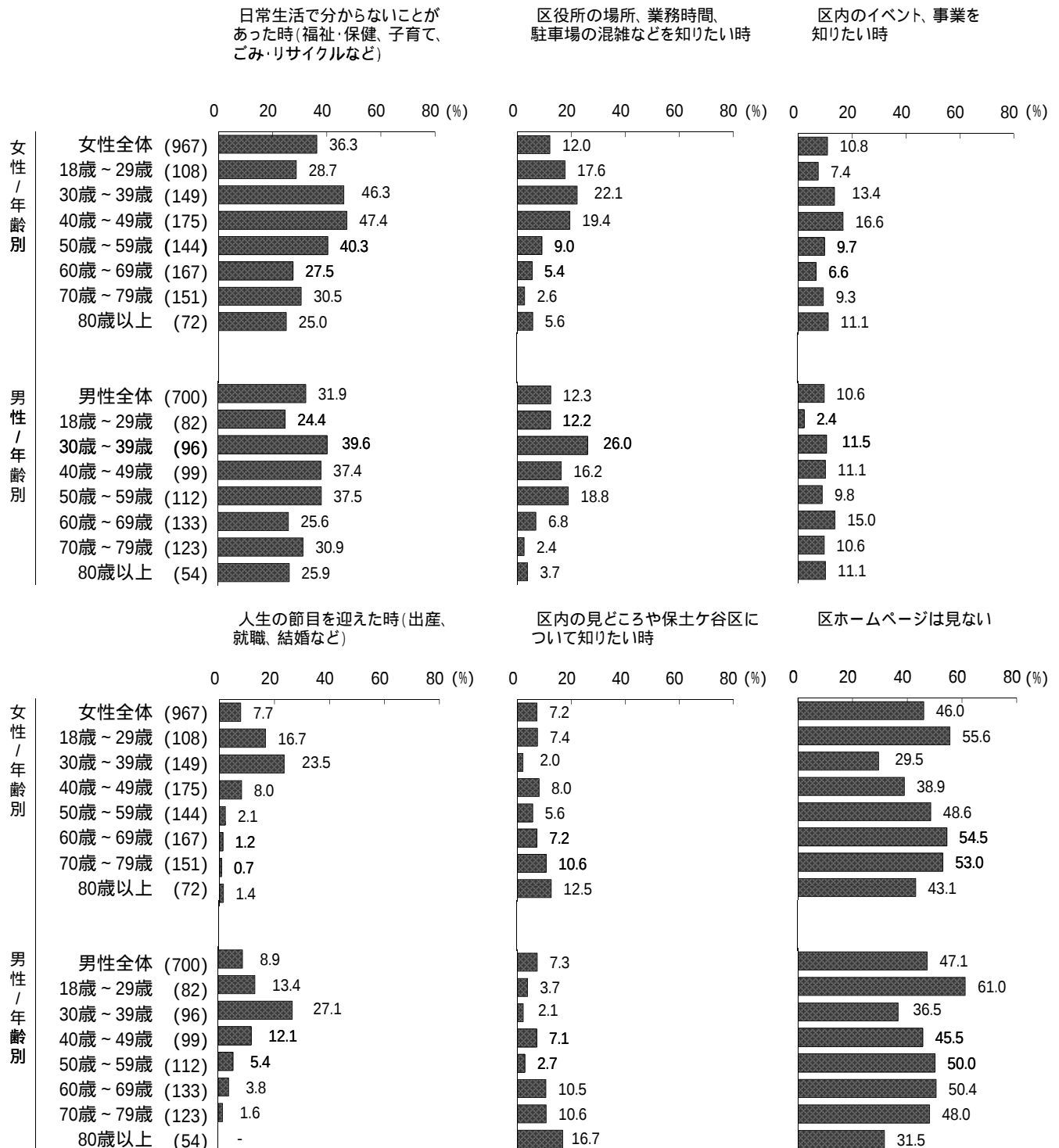
図表8-26 「保土ケ谷区ホームページ」を見る時(地域別、上位6項目)



(性×年齢別) 性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。(図表8-27)

- ・「日常生活で分からないことがあった時」は、男女とも30歳～59歳が高く、それ以外は低い。
- ・「区役所の場所、業務時間、駐車場の混雑などを知りたい時」は、男女とも30歳～39歳が高く、60歳以上で低い。
- ・「区内のイベント、事業を知りたい時」は、男女とも18歳～29歳で低い。
- ・「人生の節目を迎えた時」は、男女とも18歳～49歳の特に30歳～39歳が高く、それ以外は低い。
- ・「区内の見どころや保土ケ谷区について知りたい時」は、男女とも80歳以上で高い。
- ・「区ホームページは見ない」は、男女とも18歳～29歳が高く、30歳～39歳と80歳以上で低い。

図表8-27 「保土ケ谷区ホームページ」を見る時（性×年齢別、上位6項目）

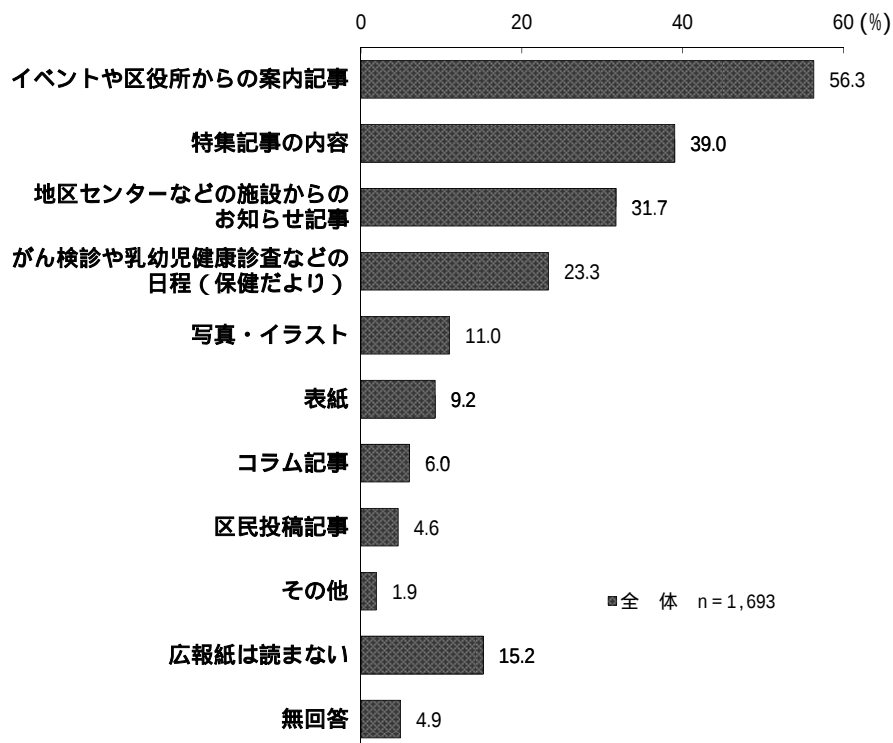


8 - 7 「広報ほどがや区版」で注目するもの

「イベントや区役所の案内記事」が5割半ばで特に高い

問 39 あなたが「広報よこはま ほどがや区版」をご覧になるときに、注目するものはどれですか。
(○はいくつでも)

図表8-28 「広報ほどがや区版」で注目するもの(複数回答)



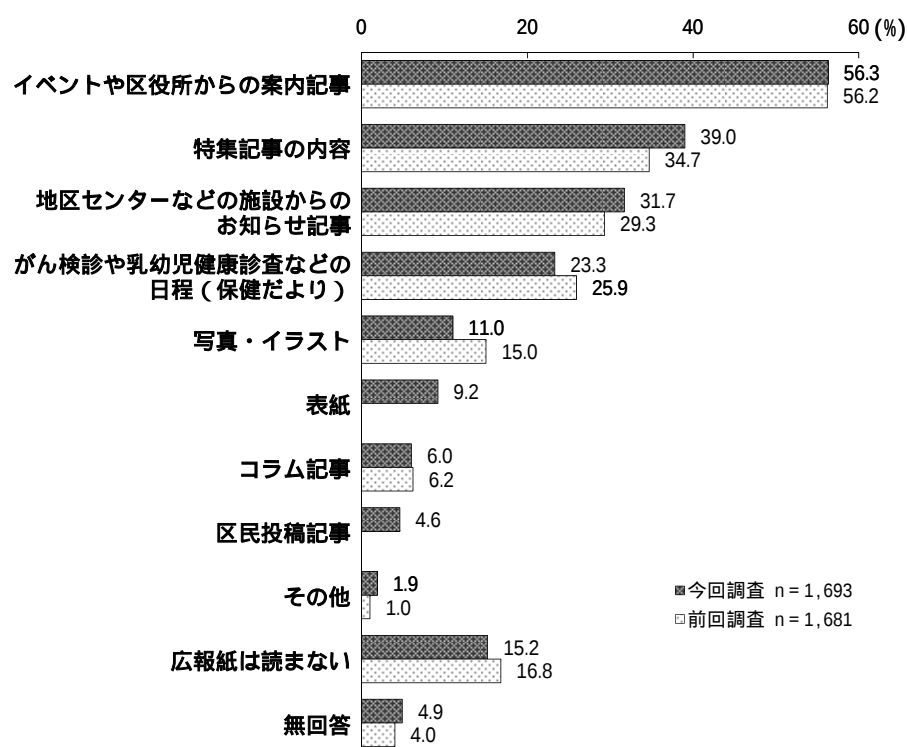
(全体) 上位5項目は以下となる。(図表8-28)

- ・「イベントや区役所からの案内記事」(56.3%)
 - ・「特集記事の内容」(39.0%)
 - ・「地区センターなどの施設からのお知らせ記事」(31.7%)
 - ・「がん検診や乳幼児健康診査などの日程(保健だより)」(23.3%)
 - ・「写真・イラスト」(11.0%)
- 「広報紙は読まない」(15.2%)である。

〔前回調査(平成21年度)との比較〕 差があるのは以下の箇所となる。(図表8-29)

- ・「特集記事の内容」は、4.3ポイント増加した。
- ・「施設からのお知らせ記事」は、2.4ポイント増加した。
- ・「がん検診や乳幼児健康診査などの日程」は、2.6ポイント減少した。
- ・「写真・イラスト」は、4.0ポイント減少したが、6番目(15.0%)から5番目(11.0%)に上がった。
- ・「表紙」と「区民投稿記事」は、今回調査で新たに追加された項目のため、比較出来ない。

図表8-29 「広報ほどがや区版」で注目するもの（前回調査との比較）

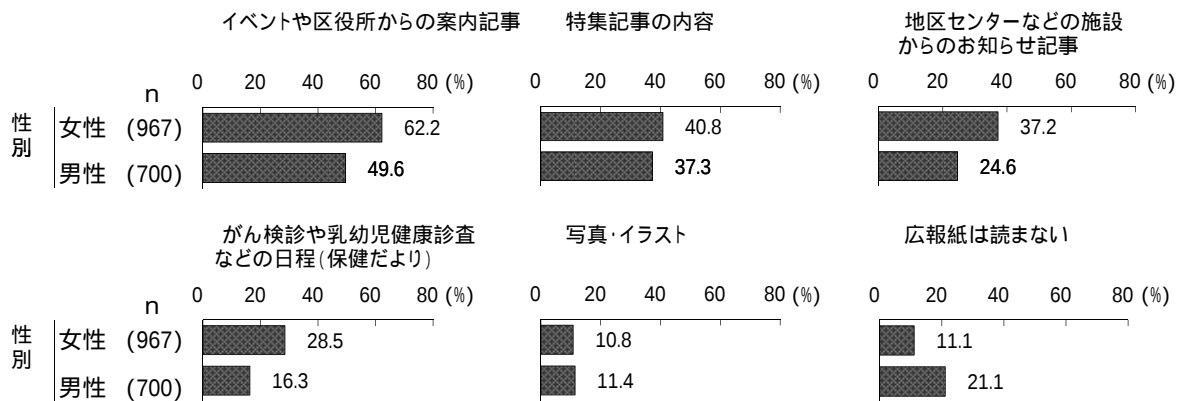


上位5項目と「広報紙は読まない」について

(性別) 上位5項目と「広報紙は読まない」を性別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-30)

- ・「イベントや区役所からの案内記事」は、女性(62.2%)で男性より12.6ポイント高い。
- ・「施設からのお知らせ記事」は、女性(37.2%)で男性より12.6ポイント高い。
- ・「がん検診や乳幼児健康診査などの日程」は、女性(28.5%)で男性より12.2ポイント高い。
- ・「広報紙は読まない」は、男性(21.1%)で女性より10.0ポイント高い。

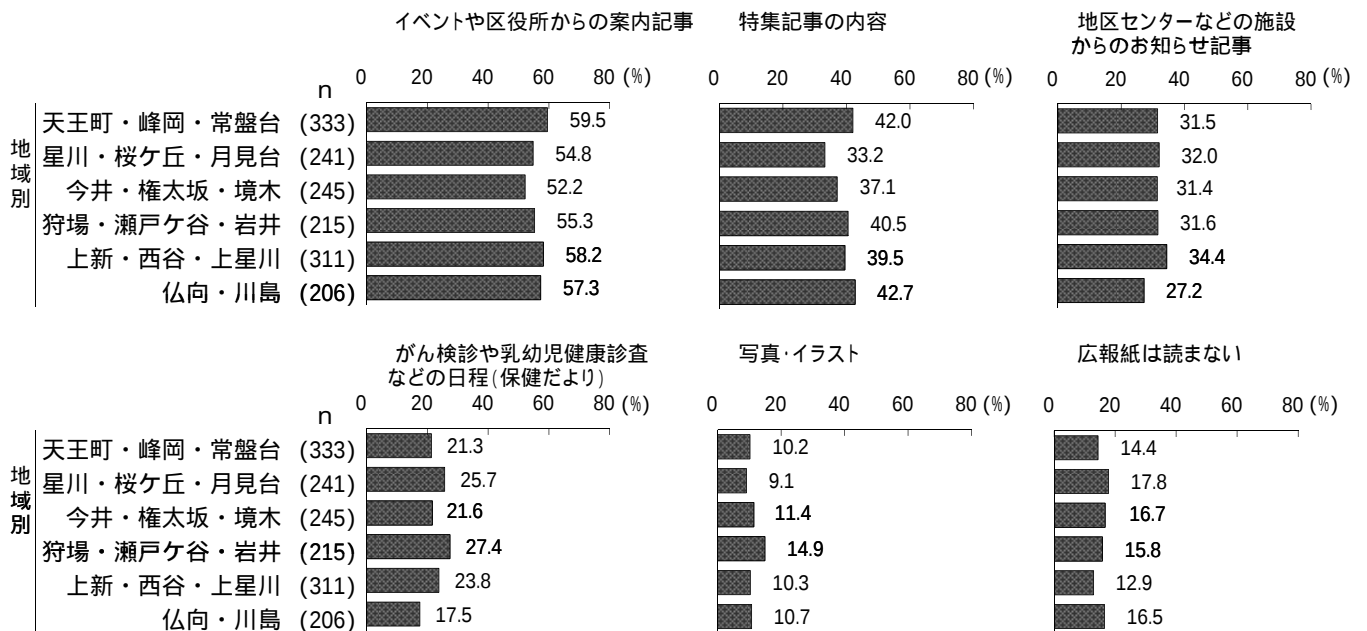
図表8-30 「広報ほどがや区版」で注目するもの(性別、上位5項目、「広報紙は読まない」)



(地域別) 上位5項目と「広報紙は読まない」を地域別にみて、差があるのは以下の箇所となる。(図表8-31)

- ・「特集記事の内容」は、星川・桜ヶ丘・月見台(33.2%)で低い。
- ・「施設からのお知らせ記事」は、仏向・川島(27.2%)で低い。
- ・「がん検診や乳幼児健康診査などの日程」は、仏向・川島(17.5%)で低い。

図表8-31 「広報ほどがや区版」で注目するもの(地域別、上位5項目、「広報紙は読まない」)



(性×年齢別) 上位5項目と「広報紙は読まない」を性別及び年齢別にみると、以下のような傾向がある。

(図表8-32)

- ・「イベントや区役所からの案内記事」は、男女とも18歳～29歳で特に低く、女性は50歳～59歳(76.4%)がピークで高く、男性は年齢が上がるにつれ高くなる傾向がある。
- ・「特集記事の内容」は、男女とも60歳以上で高く、18歳～29歳で特に低い。
- ・「施設からのお知らせ記事」は、女性50歳以上と男性で60歳以上で高く、18歳～29歳で特に低い。
- ・「がん検診や乳幼児健康診査などの日程」は、女性30歳～39歳(46.3%)で特に高く、男女とも18歳～29歳と80歳以上で低い。
- ・「写真・イラスト」は、女性70歳～79歳(21.9%)と男性70歳以上で高く、女性80歳以上(5.6%)で低い。
- ・「広報紙は読まない」は、男女とも18歳～29歳で特に高く、年齢が上がるにつれ低くなる傾向がある。

図表8-32 「広報ほどがや区版」で注目するもの(性×年齢別、上位5項目、「広報紙は読まない」)

